

18年度 入学試験要項

日本歯科大学新聞

東京千代田区富士見
日本歯科大学新聞会
発行兼人 中原 泉
発行日 偶数月末日
定価 1部10円
編集室 (〒951-8580)
新潟市浜浦町1-8
☎025(267)1500

「生命歯学部」に名称変更

本学中原泉理事長・学長は、既報のとおり平成18年4月より歯学部の学部名を「生命歯学部」「新潟生命歯学部」、および大学院の両研究科を「生命歯学研究科」「新潟生命歯学研究科」に名称変更する。

一般入試は2月1・2日、発表5日に

本学はこのほど、平成十八年度の日本歯科大学入学試験要項(生命歯学部・新潟生命歯学部)を公表した。あわせて、東京短期大学、新潟短期大学の入学試験要項を発表した。

東京と新潟で後期試験を

平成十八年度の入学試験は、「大学入試センター試験」と「一般選抜入学試験」を行う。

センター入試における募集人員は、生命歯学部(東京)三十八名、新潟生命歯学部二十五名で、平成十八年一月十六日から二十五日まで歯学部(東京)に出願する。センター入試では、本学指定の試験科目を受験したのち、二月六日に日本歯科大学(東京)で行われる面接試験を受験する。

一般選抜前期入学試験の募集人員は、生命歯学部(東京)七十五名、新潟生命歯学部二十五名で、郵送出願は平成十八年一月五日から十三日まで、窓口出願は同十九日と二十日に歯学部(東京)において受付ける。試験科目は、外国語(英・独のうち)、一科目、理科・数学(物理・生物・化学・数学のうち二科目)の計三科目を受験する。二月一日に学科試験、二日に面接試験が、日本歯科大学(東京)において行われる。

合格者発表は、一般選抜前期入学試験は二月五日午前十一時、センター入学試験は二月十日午前十一時、ともに日本歯科大学(東京)に掲示し、合格者には入学手続き要項を郵送する。

東京短大は1月14日

東京短期大学の入学試験は、一月十四日に学科面接をもって、日本歯科大学(東京)において実施する。募集学科は歯科技工学科、歯科衛生学科(女子のみ)。郵送出願は平成十七年十二月二十一日から十八年一月十日、窓口出願は十八年一月十一日、十二日に東京短大で受付ける。一月十七日に合格者を発表する。

新潟短大は1月15日

新潟短期大学の入学試験は、一月十五日に学科面接をもって、新潟短大において実施する。募集学科は、歯科衛生学(女子のみ)。郵送出願は平成十七年十二月十九日から十八年一月十二日、窓口出願は十八年一月十一日と十二日に新潟短大で受付ける。一月十七日に合格者を発表する。

☆16都市で開く
入試相談会・進学懇談会の日程は左記の通りです。詳細は、歯学部または新潟歯学部の入試担当室にお問合わせ下さい。

- 大宮：十一月十五日(火)
- 新宿：十一月二十二日(土)
- 新宿：十一月十四日(月)
- 横浜：十一月九日(水)
- 新潟：九月九日(金)
- 長岡：九月八日(木)
- 甲府：九月二日(金)
- 長野：九月七日(水)
- 沼津：九月十二日(月)
- 静岡：九月十三日(火)
- 浜松：九月十四日(水)
- 大阪：十月八日(土)

試験区分	推薦入学試験 (新潟生命歯学部のみ実施)	大学入試センター試験利用入学試験	一般選抜前期入学試験	一般選抜後期入学試験 生命歯学部(東京)	一般選抜後期入学試験 新潟生命歯学部
募集人員	生命歯学部(東京) 30名 新潟生命歯学部	38名	75名	15名	16名
出願期間	郵送・窓口とも： 17年11月1日(火)～11月10日(木)	郵送：18年1月16日(月)～1月24日(火) ※1月24日消印有効 窓口：18年1月24日(火)・1月25日(水)	郵送：18年1月5日(木)～1月13日(金) ※1月13日消印有効 窓口：18年1月19日(木)・1月20日(金)	郵送・窓口とも： 18年2月23日(木)～3月1日(水)	郵送・窓口とも： 18年3月3日(金)～3月9日(木)
出願場所 試験会場	日本歯科大学新潟歯学部 〒951-8580 新潟県新潟市浜浦町1-8 ☎025-267-1500	日本歯科大学歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311		日本歯科大学新潟歯学部 〒951-8580 新潟県新潟市浜浦町1-8 ☎025-267-1500	
試験科目	出願資格(公募制) 1)平成17年3月卒業生並びに平成18年3月卒業見込みの者で、人物・健康ともに優れ学業成績が良好で学校長が推薦する者 2)合格した場合に入学を確約できる者 選抜方法 1)高等学校調査書 2)小論文 3)面接試験	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う(注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと。 外国語(英、独、仏、中、韓から1科目) 理科(理総A、理総B、物I、生I、化I、地学Iから1科目) 国語・数学(国語、数I、数II・数A、数II、数II・数Bから1科目) 計3科目	学力試験 1.外国語：「英語I・II」、「独語」のうちから、1科目を選択する 2.理科・数学：「物理I・II」、「生物I・II」、「化学I・II」、「数学I・II」のうちから、2科目を選択する 計3科目 ただし、物理IIは、「力と運動」、「電気と磁気」、および選択範囲「物質と原子」のうちから「原子、分子の運動(熱力学を含む)」から出題する。 生物IIは、「生物の分類と進化」および「生物の集団」を含む。 化学IIは、「生活と物質」および「生命と物質」を含む。 面接試験：受験生本人に対し、個々に行う。	計3科目 ただし、物理IIは、「力と運動」、「電気と磁気」、および選択範囲「物質と原子」のうちから「原子、分子の運動(熱力学を含む)」から出題する。 生物IIは、「生物の分類と進化」および「生物の集団」を含む。 化学IIは、「生活と物質」および「生命と物質」を含む。	
試験日	小論文、面接試験とも 平成17年11月12日(土)	面接試験：平成18年2月6日(月)	学力試験：平成18年2月1日(水) 面接試験：平成18年2月2日(木)	学力試験、面接試験とも 平成18年3月4日(土)	学力試験、面接試験とも 平成18年3月11日(土)
合格発表	平成17年11月14日(月)に本人と高等学校長宛に可否通知を速達郵便で発送する。	平成18年2月10日(金)歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続き要項」を郵送する。	平成18年2月5日(日)歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続き要項」を郵送する。	平成18年3月6日(月)午前9時、歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続き要項」を郵送する。	平成18年3月12日(日)新潟歯学部に掲示、合格者に「入学手続き要項」を郵送する。
手続期限	平成17年12月2日(金)	平成18年2月17日(金)	平成18年2月13日(月)	平成18年3月13日(月)	平成18年3月17日(金)

第18回 姉妹校交換学生



UBC-NDUのTシャツを着て

7名派遣・7名受け入れ

本学の交換学生制度は国際交流の啓発を期するため、両学部の学生がカナダのプリティシユ・コロンビア大学(UBC)と米国のワシントン大学(UW)を訪問し、研修と親睦を図る、本学独自の教育システムである。このシステムは一九八七年より実施しており、SARSや9・11など国際情勢に影響を受けながらも、本年度十八回目を迎え、同行教員を含め派遣は一一三名、受け入れは一三二名となった。

本学の一行七名は、三月十二日に成田よりカナダのバンクーバー国際空港に到着、同日に国境を通過し、米国ワシントン州のUWを訪問した。四日間にあたり、病院実



シアトルのUW歯学部長を表敬訪問



UBC歯学部長に招かれ、ギリシャ料理に舌鼓

Cでの研修を行った。カナダの大学では三月は未だ休暇に入っており、UBC学生たちと共に毎日通学し、最新のSGS(PBL)を体験した。病院でも実習し、カナダにおける歯科学生の生活生活を過ごした。また、休日にはバンクーバー近郊を観光し、カナダ人の日常生活も体験すること

習を含め、米国における歯学部教育の現状の見学と研修を行った。UW学生との昼食会では、今度自分たちも日本に行きたいとの希望もあった。ついで十五日にはバンクーバーに向かい、UBCでの研修を行った。カナダの大学では三月は未だ休暇に入っており、UBC学生たちと共に毎日通学し、最新のSGS(PBL)を体験した。病院でも実習し、カナダにおける歯科学生の生活生活を過ごした。また、休日にはバンクーバー近郊を観光し、カナダ人の日常生活も体験すること



東京浅草の雷門の前で、アウンの呼吸



新潟祭り、民謡流しを終えて(スシ食いネエ)

本学では、学生会が中心となってUBC学生の受け入れを行い、多くの学生と教職員間で交流の輪が広がった。

同行教員・小西雅也

Dr. Kenji Shimizu (Clinical Assistant Professor)

▽得難い仲間に出会い、多くの刺激を受け、将来への展望が広がりました(杉浦美葉)

▽海外と日本の歯科医療の違いを知ることができた良い経験になりました(比佐育世)

▽この有意義な経験は、今後ますます多くのことを学び、挑戦したい、という意欲につながるもの



中原学長から修了証書を手渡されたあと



新潟「人体の不思議展」に行きました!

▽交換留学を通じて異国の歯科医療に触れ、且つ将来に通じる仲間もでき、有意義な経験だったと思います(照井裕美子)

▽UBC-NDUの友好関係がさらに深いものになり、またUWとの新たな架け橋になりえたプログラムであったと確信しています(濱地希)



UBCの最新施設、学生診療室も見学中

交換学生

二〇〇五年度姉妹校交換学生は、次のとおり。(日本歯科大学)

歯学部 加藤 智崇

新潟歯学部 杉浦 葉美

比佐 育世

小沼 邦葉

照井裕美子

濱地 希

(プリティシユ・コロンビア大学)

Ms. Najwan Stephen-Tozy

Ms. Gloria Tang

Mr. Steven Chau

Mr. Richard Lam

Mr. Michael Sha

Mr. Warrick Yu

(同行教員)

小西雅也(新潟歯学部附属病院口腔外科)

Dr. Kenji Shimizu (Clinical Assistant Professor)

We were very impressed by the faculty, students, facilities, and curriculum at both campuses of Nippon Dental University. We appreciate the hard of the NDU faculty members, staff, and students who worked very hard to make our visit enjoyable and successful. We would like to thank NDU not only for your kindness and generosity but also for supporting this wonderful exchange program that provides a valuable opportunity for all of us to become lifelong friends.

▽Dr. Kenji Shimizu 氏